

記録映画

高江 森が泣いている

希少種の宝庫 沖縄県やんばるの森で
何が起きているのか



■美しい高江の風景(©鈴木桃美子)



■ヤンバルクイナ(©影山あさ子)



■ノグチゲラ(©鈴木桃美子)



■砂利を運び込むダンプ(©鈴木桃美子)



■高江上空を飛ぶオスプレイ(©鈴木桃美子)



■現地の立て看板

やんばるの森－高江

東村・高江のある沖縄本島北部、やんばるの森は天然記念物のノグチゲラやヤンバルクイナも棲む自然の宝庫。その森に米軍の北部訓練場がある。高江の人口は140人。集落を囲むように6箇所のヘリパッド(ヘリコプターの離発着場)建設が2007年に始まったが、住民たちは座り込みで抵抗。4箇所はまだ作られていない。新たなヘリパッドは、海兵隊の新型輸送機・オスプレイのためのもので、従来のヘリコプターより騒音も墜落の危険性も上回る。

リーブ・イン・ピース☆9+25

TEL 090-5094-9483 (事務局 大阪)
<http://www.liveinpeace925.com/>

E-mail liveinpeace_heiwa@yahoo.co.jp
http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace_925

高江ー森が泣いている

ひがしそんたかえ
沖縄県東村高江にある沖縄本島北部、やんばるの森は天然記念物のノグチゲラやヤンバルクイナも棲む自然の宝庫。その森に米軍の北部訓練場がある。高江の人口は、140人。集落を囲むように6箇所のヘリパッド（ヘリコプターの離着陸場）建設が2007年に始まったが、住民たちは座り込みで抵抗。4箇所はまだ作られていない。新たなヘリパッドは、米海兵隊の新型輸送機・オスプレイのためのもので、従来のヘリコプターよりも騒音も墜落の危険も上回る。

記録映画「高江ー森が泣いている」は、安倍政権の押し進める沖縄県東村高江のオスプレイ・パッド建設の現状と、沖縄県民・市民の抵抗を克明に描いている。

・7月10日の参議院選挙の翌日、数百名の機動隊に守られて、米海兵隊オスプレイ・パッド（離着陸帯）工事用資材の搬入が開始された。

・7月22日早朝から、警察・機動隊が県道を10時間にわたり封鎖し、機動隊が壁を作り、市民と車両を力づくで排除、抗議の拠点となっていたテントを破壊。などなど。

安倍政権は、7月22日の市民に対する暴力的排除のあと、N1表ゲート（裏の地図参照）から毎日大量の資材搬入作業を開始した。G・H地区（裏の地図参照）に近い道路も封鎖し、千人ともいわれる沖縄と全国の機動隊を使い、4か所同時のオスプレイ・パッド建設工事を異常なスピードで推し進めている。安倍政権は、ケネディ米駐日大使の12月の退任時の「手土産」にすると対米公約しているためだ。とんでもない行為であり断じて許されない。

この恐ろしいまでの安倍政権の強行に対して、この森・いのち・平和・くらし・それぞれを守り、遺していきたいものために、権力の横暴に抗う市民たちは、早朝5時から各所に集合し、砂利搬入を何とか遅らせるための行動を行っている。警察の拘束をも恐れずに森に入り伐採と道路建設を遅らせるための行動にも立ち上っている。

大量の機動隊の前に、完全阻止は困難でも工事を確実に遅らせている。

大阪からも、ヘリパッド建設反対の声を上げていこう!!
上映会に参加しましょう!!



©川村拓希



©影山あさ子



©影山あさ子

上映会

高江ー森が泣いている

10月30日(日)

午後1時～ 午後3時～

阿倍野市民学習センター アトリエにて

主催:リブ・イン・ピース☆9+25

入場無料